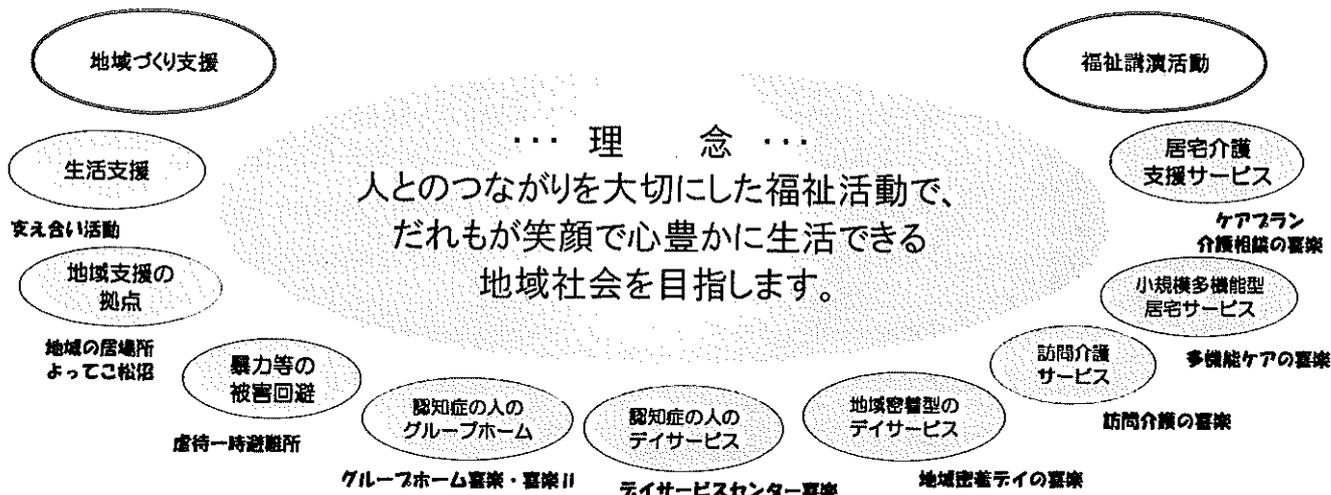


令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

NPO法人お互いさまネットワーク



法人指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉活動を提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

〒374-0057 群馬県館林市北成島町1829-5

代表電話 0276-70-1326 代表FAX 0276-70-1327

<http://otagaisamaegao.net/>

お互いさまネットワークホームページ

令和4年度 活動の概要

1. 令和4年度は下記の法人目標に基づき活動を進めてきました。
 - ①安全な事業活動で利用者家族や地域住民の生活に貢献する（事業活動の事故等を減らす）
 昨年の新型コロナウイルスのクラスター（集団感染）発生を踏まえ、感染や事故がない安全な事業所を目指しました。しかし令和4年12月～令和5年1月に当法人のデイサービス2事業所でクラスターが発生し、利用者16名、職員9名が感染しました。内利用者2名は基礎疾患もあり死亡に至ってしまいました。
 転倒事故を防ぐためにトイレ内に寄りかかりバーを7ヶ所設置しました。この目標は達成できませんでした。
 - ②法人の安定経営の前進
 令和4年度は安定経営を目指し予算で632万円の利益を設定しました。実績では603万円の利益となり、安定した経営となりました。
 - ③働きやすい職場の構築
 令和3年度に「改善会議メンバー」でチェック&アクションの結果を踏まえて、職員の意見を運営に反映させるため「提案箱」の設置をしました。令和4年5月から10月まで設置し、「より良い会社、事業所」への意見を募集しました。その意見から「連絡事項が職員に行き渡らない」との課題が上がり、令和5年度に解決への取り組みを実施します。
2. 「法人戦略5年後ビジョン」令和8年度までの5年後ビジョンを昨年策定しました。
 - ①年1回の講演会の実施
 令和4年11月17日、館林文化会館小ホールにて「生活を支える外出手段を考えよう」をテーマに講演会を開催し、34名の方が参加されました。
 - ②5年間で取り組んでいない活動を2つ以上展開する。
 現在、具体的な活動は決定していませんが、当法人に隣接した「嵐の湯」が営業終了したことから建物を20万円で譲っていただけました。新規活動に使用したいと考えています。
 - ③5年後の令和9年3月には職員数100名を超えている。
 今年度は新規事業を展開していないため、職員数は年度末で67名となっています。